

2017/3/6

第 11 回 日本胸部外科女性医師の会

(10th meeting of Women in Thoracic Surgery in Japan)

－活動報告書（第二版）－

代表世話人

齋藤 紗（東邦大学医療センター佐倉病院）

世話人

林田 恭子（草津総合病院）

富澤 康子（東京女子医科大学）

はじめに

2006 年に第 1 回日本胸部外科女性医師の会を開催してから今年で 11 年目となりました。過去には数多くの胸部外科医（女性医師を含む）を国内外よりお呼びしご講演いただいてまいりました。主として諸先輩方からのご提言や海外での状況について勉強会を重ねてまいりました。

今年も日本胸部外科学会および日本医師会の共催のもとで、第 69 回日本胸部外科学会定期学術集会に併設し第 11 回集会を開催することができました。今回の集会では、心臓血管外科学会 Under forty (U-40) の関東支部幹部としてご活躍される先生方 3 名をお招きし、若手心臓外科医の全国的な活動展開及び現状についてご報告いただき、今後の若手外科医の教育について勉強し議論することを目的といたしました。

第11回 日本胸部外科女性医師の会 *Women in Thoracic Surgery*

ご挨拶

「日本胸部外科女性医師の会」の発起から10年が経ちました。皆様方のご支援、ご協力あってのことと、心より感謝申し上げます。

第69回 日本胸部外科学会定期 学術集会（会長：三好新一郎先生）の期間中に、第11回目を開催いたします。皆様のご参加を心よりお待ちいたします。

「U-40の歩みとこれから 女性医師の視点から」

日本心臓血管外科学会U-40 関東支部幹事
横浜南共済病院 心臓血管外科
根本 寛子先生

ディスカッション

U-40より

東海大学八王子病院
心臓血管外科 田中千陽先生
千葉県循環器病センター
心臓血管外科 梶沢政司先生

日 時：9月29日（木） 7:30-9:00（7:20開場）

会 場：岡山コンベンションセンター 4F 406会議室

参加費：1,000円

【主催】日本胸部外科女性医師の会

【共催】日本胸部外科学会
日本医師会

どなたでも、参加できます
事前申し込み不要です

代表世話人：齋藤 純（東邦大学医療センター佐倉病院）
世話人：富澤 康子（東京女子医科大学） 林田 恭子（草津総合病院）

（デザイン：林田 恭子）

第 11 回日本胸部外科女性医師の会 (開催概要)

日 時： 9月 29 日 (月) 7:30~9:00

会 場： 岡山コンベンションセンター 406 会議室

講 師： 根本 寛子先生

(国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院 心臓血管外科)

講演タイトル: U-40 の歩みとこれから－女性医師の視点から

討論者： 田中 千陽先生(東海大学八王子病院 心臓血管外科)

樋沢 政司先生(千葉県循環器病センター 心臓血管外科)

参加者：（アイウエオ順、敬称省略）

奥村 明之進	大阪大学	呼吸器外科
神吉 佐智子	大坂医科大学	心臓血管外科
齋藤 綾	東邦大学医療センター佐倉病院	心臓血管外科
立石 実	東京女子医科大学	心臓血管外科
田中 千陽	東海大学八王子病院	心臓血管外科
千原 幸司	静岡市立静岡病院	呼吸器外科
根本 寛子	横浜南共済病院	心臓血管外科
野田 美香	藤田保健衛生大学病院	心臓血管外科
樋沢 政司	千葉県循環器センター	心臓血管外科
林田 恭子	草津総合病院	心臓血管外科
益田 宗孝	横浜市立大学	心臓血管外科
松本 卓子	済生会栗橋病院	呼吸器外科
八木 葉子	八戸西健診プラザ	心臓血管外科
吉田 有里	旭川医科大学	心臓血管外科

（計 14名、世話人2名を含む）

集会概要：

2016年9月29日、第69回日本胸部外科学会定期学術集会会場である岡山コンベンションセンター内にて、朝食会形式で集会が開催されました。

今回は日本心臓血管外科学会の主導で若手の意見集約、若手同士の交流、知識技術の育成促進を目標に活動を広げる U-40 (Under-Forty) について関東支部より幹事 3 名にご参加頂き、活動状況のご紹介及び今後の課題などについて意見交換を行いました。

—以下講演内容要旨—

U-40 は 2014 年第 44 回日本心臓血管外科学会学術総会（熊本）特別企画において発足した。

*U-40 とは

正式名称：日本心臓血管外科学会 U-40 (The Japanese Society for Cardiovascular Surgery Under-Forty)。2014 年 2 月に日本心臓血管外科学会主導で発足した満 40 歳以下の会員全員で構成される正式な学会内の組織。

日本心臓血管外科学会の支部構成に準じて、全国 8 支部に分けられる。それぞれの支部には自薦他薦の候補者から理事会によって承認された支部代表および幹事が任命・配属される。

具体的な活動内容に関しては U-40 支部代表および幹事の発案・検討事項が担当理事を中心に構成される U-40 運営委員会（日本心臓血管外科学会役員名簿参照）で審議され、理事会に提案の後、承認決定される。

日本心臓血管外科学会により U-40 を通じて、若手会員の意見集約、若手同士の交流を促進し、知識・技術の獲得の機会が提供されている。

学会活動における意思決定権は主として評議員・理事レベルにあり一般会員（全会員の 31%）からの提案・参加の道筋が存在しなかった。U-40 を設置することにより最前線で働く医師（特に若手医師）らの意見を学会幹部へ上申するパスができた。日本全国を 8 支部に分割し、支部ごとに Basic Lecture Course (BLC) を開催し座学や実技の講習会を行い意見交換の場を設けるなど活発に活動を行っている。

U-40 と女性医師の関わりについては、2015 年 12 月 31 日の時点で 122 名 (U-40 全体の 9.2%) と日本心臓血管外科学会における女性会員 202 名の過半数が 40 歳未満で今後の女性会員の増加が予想される。先輩女性医師から若手女性医師へのアドバイス・意見交換の機会が設けられることが期待されている。質問内容は多岐にわたり、キャリアアップ（学会での役職、教授・部長職を目指すか）、私生活（血行・出産）、男性社会での生き延び方、留学など女性の土俵に立った上での意見交換が当面大切になると思われる。 (文責：齋藤 綾)





2016 年度 会計報告

平成28年度会計報告

収入

第11回集会 参加費(14名)	14,000 円
前年度繰越金	674,055 円
胸部外科学会支援金	300,000 円
利息	4 円
	4 円
合計	988,063 円

支出

第10回集会開催費用

講演者記念品(演者3名)	14,580 円
会場費用	88,506 円
振り込み手数料	540 円
次年度繰越金	884,437 円
合計	988,063 円

平成29年3月6日

林田恭子

おわりに

今年で 11 回目を迎えた今回の集会では、若手医師らの将来を見据えた活動・試みや日ごろの意見を伺うことができました。今後女性医師が胸部外科領域で生き生きと活躍できるための鍵が何であるかのヒントとして少しでも応用していくことが出来ればと感じる限りです。過去の集会では主として著名な先生方に講演をいただき質疑応答を行う形式をとってまいりました。今回の試みでは胸部外科学会の将来を担う若手、特に今後増加することが予想される女性胸部外科医の代表として U-40 関東支部幹部の先生方や心臓外科・呼吸器外科の指導的地位におられる著名な先生方にもご参加いただくことが出来、実りのある意見交換が出来たと感じております。同様の意見交換の場を今後も継続的に持ち続ける上で、WTS の定例集会を活用していただくことで微力ながら貢献できるよう世話人一同心より願っております。

本会の開催にあたり、三好新一郎先生、共催いただきました日本医師会、日本胸部外科学会事務局の皆様、参加者の皆様をはじめご協力いただきました多くの方々へ末筆ながら心よりお礼を申し上げます。

2017 年 3 月

代表世話人 齋藤 綾